

## 多文化を生きる若者たちによる研究報告



「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」(通称:坪井基金)の受給者が発表いたします。同基金は、東洋熱工業株式会社の創業者ご夫妻のご遺贈を元に2005年に設立されました。主に理科系の研究を行う難民などの外国出身の学生を支援しております。話題のiPS細胞や、ロボットの人工知能、西洋史や植物の反応など、今年も多岐に亘る発表が予定されています。

ご来場いただいた皆さまと、学生との交流の時間。縁あって暮らす日本と自分のルーツやつながりのある国に対してどう感じているのか。「外国」と「日本」という複数の視点をもつ多文化を生きる若者たちと話してみませんか。



### 社会福祉法人さぼうと21

1970年代、インドシナ紛争の影響で日本に救いを求めやってきた方を支援するために設立された「インドシナ難民を助ける会」(現・AARJapan [認定NPO法人 難民を助ける会])の姉妹団体として国内事業を引き継ぎ、1992年に設立されました。

縁あって日本で生活している、外国にルーツをもつ難民、中国帰国者、日系定住者及びその子弟等の自立に向けた支援を行っております。

生活の中で生じる様々な問題に対して、「生活相談」「就学支援」「学習支援」などを通して、ただ支援の手を差し伸べるのではなく、共に問題を解決すべく、日々活動しております。

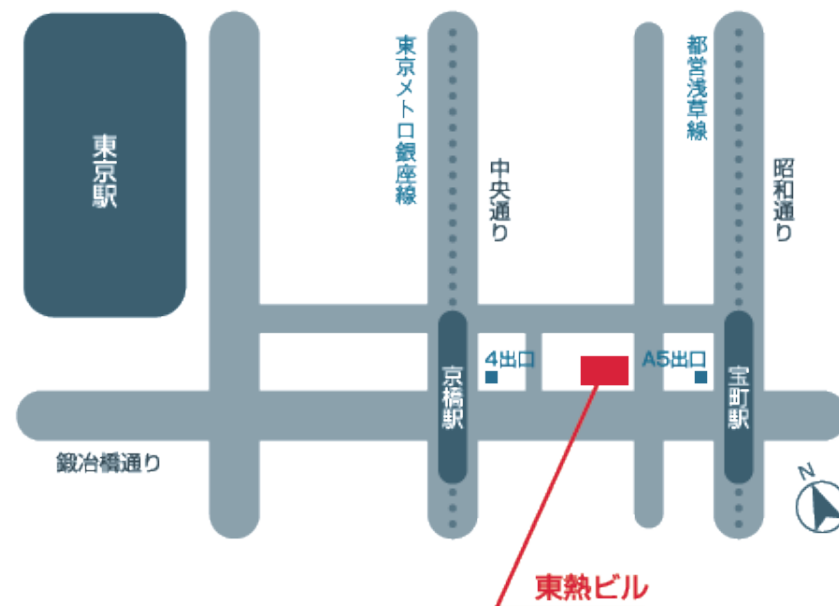
外国籍の学生というと「留学生」と間違われます。私たちのような外国出身者がいることが、まだまだ知られていないのだと日々の生活でも感じます。

外国につながりがある一方で、ここ日本で生きてきたことを伝えていく。それが私たちの使命だと考えます。

(ブラジル出身・支援生OG)



## 《会場までの地図》



- ◆ 東京メトロ銀座線「銀座駅」4出口徒歩1分
- ◆ 都営浅草線「宝町駅」A5出口すぐ